

委託事業実施内容報告書

平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 特定非営利活動法人グローバルプロジェクト推進機構(通称:ジェイアーン)

1 事業の趣旨・目的

「人は仲間に助けられることで、大きな困難に立ち向かえる」

他団体との連携、地域の人々との交流を通して、人と人とのつながりとその温かさで外国人住民の日本語学習および日本文化理解を支援する。また、学習者1人1人の学習目的のニーズにあわせた、マンツーマンに近いきめの細かい日本語指導で、学習者が、より短期間で実践的な日本語能力が身につける指導支援を行う。

2 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
5月29日	SFC 慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス内長谷部研究室	長谷部葉子 高木洋子 福井良子	受講者への指導 地域との関わり 他団体との連携促進	受講生の学習目的に沿った指導はどうあるべきか。 地域住民との交流をより深めるにはどうしたらいいか。
12月9日	神戸大学発達科学部 HCセンター	松岡広治 高木洋子 福井良子	1月30日開催予定の外国人と日本人の地域交流会の内容	県・市・教委・領事館・他団体・地域学校・地域住民を巻き込みをどうするか
1月9日	海外移住と文化の交流センター	松岡広治 高木洋子 福井良子	1月30日開催予定の外国人と日本人の地域交流会の内容	国籍も年代もバラバラな参加者(120名)同士の交流をどうするか⇒子ども同士の交流を中心に行う
3月5日	海外移住と文化の交流センター	高木洋子 福井良子 市田秀夫	2011年度の日本語教室のあり方	成人だけではなく、彼らの子弟の日本語指導・学習支援も必要であるが、具体的にどうするか。

【写真】



3 日本語教室の開催について

① 日本語教室の名称 JEARN ふれあい日本語教室

② 開催場所 海外移住と文化の交流センター

③ 学習目標

1. 学習者のレベルやニーズに寄り添ったマンツーマン学習を基本としたきめの細やかな指導を行う。

2. 机上の学びだけではなく、地域住民との交流を取り入れた日本文化理解教育としての体験学習を行う。

④ 使用した教材・リソース 日本語能力試験対策問題集、漢字の練習(小学1~3年)、日本語作文演習、カード類(漢字、ことわざ、反対語、慣用語など)、その他

⑤ 受講者の募集方法

(公財)兵庫県国際交流協会の窓口掲示と会員への送付、海外移住と文化の交流センター窓口での掲示、近隣の外国人学校、外国人支援団体へのチラシの送付など

⑥ 受講者の総数 19 人(延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)

(出身・国籍別内訳 イラン 2人、インド 4人、ブラジル 4人、ペルー2人、アメリカ3人、中国3人、セルビア 1人)

⑦ 開催時間数(回数) 78 時間 (全 39 回)

⑧ <http://jearn-nihongo.jp>

上記はこれまでの活動の様子をしらせたホームページ

<http://info.jearn-nihongo.jp> ←お知らせ用ブログ)





⑨ 日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍	教授者・補助者人数	内容
①	6月6日	2時間	10人	ブラジル、アメリカ、インド、イラン、中国、イタリア、ペルー、セルビア	2人	体験学習
②	6月13日	2時間	10人	ブラジル、アメリカ、インド、イラン、中国、イタリア、ペルー、セルビア	教授者6名	日本語学習
③	6月20日	2時間	10人	ブラジル、アメリカ、インド、イラン、中国、イタリア、ペルー、セルビア	教授者6名	日本語学習
④	6月27日	2時間	10人	ブラジル、アメリカ、インド、イラン、中国、イタリア、ペルー、セルビア	教授者6名	日本語学習
⑤	7月4日	2時間	12人	ブラジル、アメリカ、インド、イラン、中国、イタリア、ペルー、セルビア	教授者3名 補助者1名	体験学習
⑥	7月11日	2時間	12人	ブラジル、アメリカ、インド、イラン、中国、イタリア、ペルー、セルビア	教授者6名	日本語学習
⑦	7月18日	2時間	12人	ブラジル、アメリ	教授者6名	日本語学習

				カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	補助者 6 名	
⑧	7 月 25 日	2 時間	12 人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者 6 名	日本語学習
⑨	8 月 1 日	2 時間	14 人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者 3 名 補助者 1 名	体験学習
⑩	8 月 8 日	2 時間	10 人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者 6 名	日本語学習
⑪	8 月 22 日	2 時間	10 人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者 6 名	日本語学習
⑫	8 月 29 日	2 時間	14 人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者 6 名	日本語学習
⑬	9 月 5 日	2 時間	16 人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者 3 名 補助者 1 名	体験学習
⑭	9 月 12 日	2 時間	16 人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者 6 名	日本語学習
⑮	9 月 19 日	2 時間	16 人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者 6 名	日本語学習
⑯	9 月 26 日	2 時間	16 人	ブラジル、アメリ	教授者 6 名	日本語学習

				カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア		
⑰	10月3日	2時間	18人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者2名 補助者1名	体験学習
⑱	10月10日	2時間	18人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者6名	日本語学習
⑲	10月17日	2時間	18人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者6名	日本語学習
⑳	10月31日	2時間	18人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者6名	日本語学習
21	11月7日	2時間	19人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者3名	体験学習
22	11月14日	2時間	19人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者6名	日本語学習
23	11月21日	2時間	19人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者6名	日本語学習
24	11月28日	2時間	19人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者6名	日本語学習
25	12月5日	2時間	19人	ブラジル、アメリ	教授者1名	体験学習

				カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	補助者 1 名	
26	12 月 12 日	2 時間	10 人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者 6 名	日本語学習
27	12 月 19 日	2 時間	10 人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者 6 名	日本語学習
28	12 月 28 日	2 時間	9 人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者 6 名	日本語学習
29	1 月 9 日	2 時間	12 人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者 6 名	日本語学習
30	1 月 18 日	2 時間	12 人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者 6 名	日本語学習
31	1 月 23 日	2 時間	10 人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者 6 名	日本語学習
32	1 月 30 日	2 時間	10 人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者 6 名	地域交流イベ ント
33	2 月 6 日	2 時間	12 人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者 6 名	日本語学習
34	2 月 13 日	2 時間	15 人	ブラジル、アメリ	教授者 6 名	日本語学習

				カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	補助者 1 名	
35	2 月 20 日	2 時間	19 人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者 6 名	日本語学習
36	2 月 27 日	2 時間	12 人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者 6 名	体験学習
37	3 月 6 日	2 時間	19 人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者 6 名	日本語学習
38	3 月 13 日	2 時間	16 人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者 6 名	日本語学習
39	3 月 20 日	2 時間	15 人	ブラジル、アメリ カ、インド、イラン、 中国、イタリア、ペ ルー、セルビア	教授者 6 名 補助者 1 名	日本語学習 体験学習

⑩ 特徴的な授業風景(2～3回分)

受講生名： N さん

目標： 大学院への進学、日本語を学びたい

授業態度はまじめ、宿題は完璧、多くの宿題

使用教材絵入り日本語作文入門（もうすぐ終了、P93 以降はコピーなし。

原本は連携団体が所有、借りてコピーすること。日本語能力試験 3,4 級

漢字検定 9 級

授業方針（教科書・時間配分など）：

絵入り日本語作文入門が終わった時点で、再度ナヒドさんと今後の学習計画を話あう。

その後も日本語能力試験 3,4 級と漢字検定 9 級でいいかどうか。

受講生名： S さん

目標： 自分の住所を漢字で書けるようにしたい

レベル ひらがな ◎ カタカナ ○ 漢字 ×

仕事で使うカタカナはよく書けるが、それ以外はいまいである。

方針教科書・時間配分など) :

きれいな字、きれいな書き順にこだわる

「つ」「し」など、理論で説明して、しっかり書けていると喜ぶ

彼が書く様子を見て、書き順と書いた字のバランスを指導する

とりあえず、まず文字が書けるようになりたい。

教材 日本語教育団体作成のカタカナの教科書

受講生名 : E さん

目標 : 仕事で使う日本語が充実すればいい、

この漢字は仕事で使うから知っている。

授業方針 (教科書・時間配分など) :

現在は漢検や日本語能力試験対策の問題集をメインに使用しているが、

仕事に役立つ日本語が学びたい彼にそれが適切かどうか疑問である。

再度彼にヒアリングしてみる必要がある。

むしろ、S さんが使用している「絵入り日本語作文 (最初のころ彼を使用)

で「日本語を書く習慣」を練習することもいいのではないだろうか。

三木さんの評価

日本語能力検定試験、模擬問題の 4 級レベルを中心にちよくちよく 3 級レベルの問題もやってもらうというのがよいのではないだろうか。

9・26 ; 次は 1 級の問題の文に出てくる感じの読みや意味の学習もいい

⑩ 活用した日系人等(日本語を母語としない)の名簿

氏名	母語(国籍)	来日年(日)数	参加回数	当該教室での役割
インイン	中国語	3年	10回	補助者

⑪ 支援者の名簿(⑩以外)

氏名	所属	専門分野及び日本語教育に関する資格	参加回数	当該教室での役割
村上勇	神戸市立こうべ小	国際教室日本語指導	1回	アドバイザー

	学校国際教室	日本語指導担当		
竹島琢夫	兵庫県国際交流協会	事業推進部長	1回	アドバイザー
水島豪士	(公財)兵庫県国際交流協会	協力課	2回	広報
納谷淑恵	高校教師	日本語教師	39回	日本語教授
宗光恵子	NPO 法人日本語教育推進協会	日本語教師	39回	日本語教授
矢野智恵子	NPO 法人日本語教育推進協会	日本語教師	39回	日本語教授
片岡美智子	NPO 法人日本語教育推進協会	日本語教師	39回	日本語教授
森山孝子	NPO 法人日本語教育推進協会	日本語教師	39回	日本語教授
田谷暁子	NPO 法人日本語教育推進協会	日本語教師	39回	日本語教授

4 事業に対する評価について

①□ 当初の学習目標の達成状況

学習目標：日系ブラジル人の多くは、日常会話はできるが、読み書きができないという現状があった。読み書き能力不足はしばしば、彼らの仕事上も支障がある場合があり、彼らの悩みは深刻であった。そのため、住所と名前の自力書きと小学校 2 年レベルの漢字ドリルの完成を最初の目標においた。

⇒結果、住所と名前の自力書きは達成、漢字ドリルも1冊完成した。学習者の男性は「小学生の息子と漢字の話しができるようになったことが一番の喜びです。日本語教室でその漢字の成り立ちや書き順を教えてもらっているので、息子に教えることができた体験がうれしかったです」とのべていた。

学習目標：イランの S さんは、神戸市内の大学院に受験希望

日本語レベルがまださほどではないので、日本語能力検定試験 3 級受験を目標においた。

⇒結果、模擬問題を2冊完成。今秋の受験を目指す。

学習目標：その他の学習者はまだ、最低限の会話能力が身につけていなかったため、初級会話教材を1冊学習する目標をおいた。

⇒結果、ほとんどの学習者が半分ほど習得した。

① 学習者の習得状況

日本語指導は個人レッスンに近い形で行われたため、自分たちのレベルに合わせた目標をた

ることができたのが、早い習得につながっているようだ。

② 日本語教室設置運営の効果, 成果

JEARN ふれあい日本語教室は、昨年、月3回の日本語学習と、月1回の体験学習を行った。日本語学習は、多様な国籍と日本語能力に対処するため、一人一人のレベルと希望に沿って、指導経験豊かな講師とともに、基本的にマンツーマンで行い、きめこまやかで質の高い日本語学習を行ってきた。講師の一人は、この教室の良さとして、「会場に余裕があり、ゆったりと学習できる点。学習者が一生懸命である点。学習者と支援者の関係が良好で雰囲気がいい点」をあげている。

体験学習は、「交流を深める」ことをテーマに、日本人住民を講師に招いて日本文化を学習した。

体験学習は当初、南京玉すだれ、書道、日本拳法、着付け、紙芝居、茶道、華道など日本人住民たちが中心に行う日本文化学習だった。日本人講師の多くは、年齢が高く、今まで外国人住民との交流経験のない人たちであったが、彼らには「外国の人たちの役に立ちたい」との「思い」にあふれていた。紙芝居の時は神戸新聞がその心温まる交流を取材にきたほどである。

彼らの「思い」は外国人学習者にも伝わり、自分たちの郷土料理を作って日本人講師たちを招待するクッキングパーティに発展していった。地域冊子に JEARN 日本語教室が取り上げられたのもこの時期である。活動の注目度は高く、周囲の理解が増し、地域や他団体との連携はますます広がりつつある。

④ 地域の関係者との連携による効果, 成果 等

日本語教室に参加する外国人受講生と地域在住の日本人が持ち始めた「人と交流したい、人の役に立ちたい」という思いは、回を重ねるごとにどんどん大きくなり、関連する団体や官庁、学校の理解と支援を受け、今年1月には、地域に住む外国人住民と日本人とその子どもたちとの交流会に発展した。これは、JEARN 日本語学習者が講師になり、自分たちで各国の郷土料理を作り、日本語で自国を紹介し、子どもたち同士の交流のサポートを行う内容のものだった。大人を含めて120名ほどの参加者があり、外国人受講生たちは、自国の紹介を日本語で何度も繰り返し、日本語学習効果の点だけとっても成果を上げた。

このイベントの一番評価すべきところは、日本語学習者である彼らの「人のために何かをしたい」とする思いが周囲を動かし、このイベントを支援するために多くの団体が手を差し伸べた点だろう。自国紹介の資料を提供した各国領事館、学生ボランティアを送ってくれた神戸大学などの近隣大学、イベントを後援してくれた兵庫県、神戸市、県教委、市教委などの官庁、共催の兵庫県国際交流協会、子どもたちに参加を勧めた近隣の小学校、中学校、高校、国際学校、外国人コミュニティなど、実に多様な人々がイベントの趣旨に賛同し、支援をしてくれた。

イベントをきっかけとして、この地域・団体との連携は、より広がりを見せている。

⑤ 改善点、今後の課題について(具体的に記述する。)

資金の有無で、存続が不安定になることである、この日本語教室を楽しみにして学習を続けたいとのぞむ、受講者や教授者にとっていいことではないため、教室運営の将来の自立化へ向けて活動を起こす必要がある。

授業を有料化し、講師を無給のボランティアにすれば、支援がなくても教室の継続は可能であろう。しかし、この活動の拠点である「海外移住と文化の交流センター」には、多くの南米系の帰国者がいる。彼らは長時間・低賃金で生活をしている者が多い。週1回の日本語教室は彼らにとって、大変貴重な学びの場である。有料化することは、彼らを閉めだす結果になる。また、無給のボランティア講師になると、教授者の人数の確保、授業自体のレベル低下に基づく学習効果の低下の恐れがある。

そこで、自主運営と授業の質を落とさないために、低い価格に抑えた授業の有料化と教授法を体得したボランティア講師の養成を行う。また、「JEARN 通信」の定期的発行で活動の周知を近隣の学校・団体に行い県や市、各教育委員会などの官庁や外国人コミュニティに行う。また、支援シールなどを作成し、それら周辺の商店や企業に配布しながら、教室への協力と支援を要請する。今春から始める予定の子どもたちのための学習支援教室の存在は、より周囲の理解と支援の輪が広がるだろう。

③ その他参考資料

アンケート